

## 令和2年度(2020)研究業績

### 1. 研究発表等の要旨

No	発表者	発表課題名	発表学会等	年月
1	伊東寛史・中島正明・陣内宏亮・原田克哉・平野優徳	トウキ収穫におけるイモ類収穫機等の適応性	第83回九州農業研究発表会	2020年9月
2	原田克哉・伊東寛史・平野優徳	イチゴ「佐賀i9号」の採苗時期が生育・収量に及ぼす影響	第83回九州農業研究発表会	2020年9月
3	平野優徳・伊東寛史・原田克哉・浦田貴子	サツマイモ「からゆたか」の早期出荷を目指した早堀栽培の検討	第83回九州農業研究発表会	2020年9月
4	弓削尚之・田中義樹	24ヶ月齢短期肥育における飼料給与方法が枝肉に及ぼす影響	第83回九州農業研究発表会	2020年9月

### 2. 刊行物

No.	刊行物名	年月
1	令和元年度業務年報	2020年5月

### 3. 論文・著書・解説

No.	著者	題名	掲載誌	年月
1	伊東寛史	イチゴ新品種「佐賀i9号(ブランド名:いちごさん)」の定植時期の検討	施設と園芸 (No.190) P36	2020年7月
2	伊東寛史	薬用作物の国内生産拡大に向けてトウキ編	薬用作物栽培の手引き P25	2021年3月

### 4. 公表した研究成果情報

令和2年度に公表した研究成果情報は、カンショ1題、施設イチゴ1題、薬用作物2題、病害虫3題、畜産1題の計8題である。これらの成果情報については各種研修会等で紹介するとともにホームページにも掲載し、周知に努めている。

No.	情報名	担当
1	カンショ「からゆたか」は8月上旬収穫の早掘り栽培に適する	畑作・野菜
2	四季成り性イチゴ「すずあかね」の夏秋期の収量は5月定植で多い	畑作・野菜
3	薬用作物トウキの収穫作業はイモ類収穫機を利用できる	畑作・野菜
4	薬用作物トウキの定植適期は抽苔率が低くかつ収量が多い4月20日前後である	畑作・野菜
5	上場地域ネギアザミウマの各種タマネギ殺虫剤に対する感受性	畜産・果樹
6	ネギアザミウマに対する殺虫剤の効果を高める機能性展着剤ワイドコート	畜産・果樹
7	上場地域ネギアザミウマの各種施設カンキツ殺虫剤に対する感受性	畜産・果樹
8	26ヶ月齢肥育で前期に粗飼料を多給し濃厚飼料2.5kg/月程度増給すると枝肉成績が優れる	畜産・果樹